

## シリコンバレー発オンラインカスタムシャツブランド Original Stitch、 2017年冬に向けて89種類の新作生地を追加を発表

—2018年1月には"英国王室御用達"THOMAS MASON（トーマス・メイソン）の生地も登場—



▲チャコール・ロイヤルオックスフォード



▲クリムゾン・ギンガム



▲ブルードビー・ツインストライプ



▲ラベンダー・ギンガム

シリコンバレー発、10億通りのデザインを可能にするオンラインカスタムシャツブランド『[Original Stitch \(オリジナルスティッチ\)](#)』を展開するオリジナル社（英：Original Inc. 本社：米国カリフォルニア州サンフランシスコ CEO：ジン・コー）は、2017年12月6日（水）、2017年冬に向けた新作生地コレクション **89種類**の追加を発表いたしました。

### ■従来よりもさらにファッション性の高さと質の良さを考慮したセレクション

この度 Original Stitch は、シャツ本体に使用する身生地 55種類と裏生地 34種類の合計 89種類の新作生地を追加いたしました。今回の新作生地は従来よりも更に**ファッション性の高さと質の良さ**を意識したセレクションとなっており、カジュアルからプレミアムまで幅広いセレクションを有するシャツブランドへの移行を意識いたしております。「**ロイヤルオックスフォード**」や「**ピンポイントオックスフォード**」と呼ばれる120番手双糸もしくは100番手双糸を縦糸と横糸の両方に織り込んだ、手触りがソフトで光沢感のある生地は、通常のオックスフォードがカジュアル向けであるのに対し、ビジネススーツやフォーマルな場にも着用できるドレスリーさを備えています。今回の新作生地の追加により Original Stitch の合計生地数は **489生地**となり、セレクションを拡大いたしました。



▲サックス・ロイヤル・オックスフォード  
(襟部分)

### ■2018年1月には、"英国王室御用達"THOMAS MASON（トーマス・メイソン）の生地も登場

また、2018年1月には、1796年に英国で誕生した伝統的なシャツ生地メーカー**THOMAS MASON（トーマス・メイソン）**の生地を追加も予定しております。THOMAS MASON は、**ロイヤルワラント（英国王室御用達）**（\*1）を享受する由緒正しい英国を代表するメーカーで、世界屈指のエジプト産超長綿を使用した糸を高密度に打ち込んだ、肌触りとコシに優れた生地にて定評がございます。現在はイタリアの大手シャツ生地メーカー『ALBINI（アルビニ）』の傘下となり、伝統とトレンドを融合した生地を提供しています。

今回の発表について、Original Stitch CEO である Jin Koh（ジン・コー）は以下のように述べています。「今回の新作生地追加により、更にクオリティの高いシャツを皆様にお届けができるようになります大変嬉しく思います。よりカスタムの幅が広がり、ファッションブランドとしての大きな飛躍を目指す Original Stitch に、今後ともご注目下さい。」

### ■Original Stitch について

「Original Stitch」は、シリコンバレーで働くエンジニアの「服を買いに行くのが面倒くさい」という思いから生まれました。2013年12月にシリコンバレーでテストサービスを開始し、2014年4月に日本版をスタート。「すべてのクローゼットにカスタマイズシャツを」というビジョンのもと、サービスを展開しています。袖、襟、ボタン、プリーツなど、シャツの細部までカスタマイズが可能で、10億通りのパターンから選ぶことができます。また、400種類以上の高品質な生地を用意しており、ドレスシャツ、カジュアルシャツ、フォーマルシャツ、ユニークシャツなど様々なシャツを自分好みにデザインして最短5分でオーダー可能です。シャツは日本国内の工場に、職人の手により丁寧に仕立てたものをお届けしています。

公式サイト：<https://ja-jp.originalstitch.com/>

\*1：[THOMAS MASON 公式ウェブサイト](#)より引用

